

冬休み前の全校集会 あいさつ

おはようございます。

明日から、冬休みが始まります。皆さん体調はどうですか？ 心身相関という言葉聞いたことがあると思いますが、心と身体は互いが関係しあって、いいコンディションを保っています。バランスが崩れると、勉強だけでなく部活動や学校行事、塾や家庭での生活すべてに影響をあたえます。そういった意味でも、睡眠や食事など規則的な生活習慣を冬休みに入ってからでも続けるよう心掛けてください。

今日は、表現することについて話します。4 月から、皆さんを見ていて、音楽やダンス、美術の作品などを通して自分を表現できる人は多いと思いますし、能力も優れていると思います。しかし、言葉で（言語で）自分の想いや考えを表現できていますか？

1 1 月に 3 年生の面接練習をした時の話をします。その生徒は大学で学びたいことが決まっていて、それができる大学を探しました。大阪府下には無く、範囲を近畿に広げてやっと見つけました。国公立大学の一つです。私との面接練習の中で、志望動機・大学で学びたいこと・それを将来にどうつなげるのか、についての質問をしました。

選ぶ言葉や表情から、その場しのぎの受け答えかどうかすぐに見抜くことができます。その点、その生徒は自分の想いや考えをしっかり言葉で表現できていました。自分を表現できる蓄積された知識と小中高を通して取り組んできた経験があったからです。予想通り、数日後、良い知らせを届けてくれました。

また、先日、大学入試センターの統括補佐官の方と話をする機会がありました。センター試験の問題作成のまとめ役をしている方です。その方は、「2020 年度入試から共通テストが始まるが、センター試験は 1990 年から変化し続けている。今回もその改善のプロセスの延長線にある。ただ、2030 年に向けて AI 時代が到来する。社会が変化するとともに求められる人材も変化している。これまでは知識や技能を「再現」する情報処理力が求められたが、これからは知識や技能を「活用」する情報編集力が必要になる。自ら課題を発見し自分の考えや思いを表現できる主体性のある人物が求められている。もちろん共通テストもそのような内容になっていく。」とおっしゃっていました。

2 つの話をまとめると、知識や経験から学んだことを、自分なりに編集して言語で表現できるようになる必要があるということです。皆さんは今、自分の想いや考えを表現できていますか？ できていなければ、そのような力を身に付けるために、何をしなければなりませんか。皆さん自身でよく考えてみてください。わたしからの冬休みの宿題です！

以上で、集会の話をおわります。